

2023年7月7日

消化器神経内分泌癌の病態および治療に関する研究

◆研究の目的と概要◆

当院では、消化器原発の神経内分泌癌の病態、検査、治療法について調べています。本研究では、消化器原発の神経内分泌癌の病態を明らかにし、治療法とその予後を検討することで、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2016年10月から、2022年9月までの間に、消化器神経内分泌癌であると診断されシスプラチンもしくはカルボプラチン含む薬物治療を受けた方。

◆研究に使用される情報◆

カルテ情報より、研究対象者背景：性別、生年月、Performance Status、組織型、原発巣、転移巣、治療内容とその方法、画像上の効果、毒性、治療終了理由、包括的がんゲノムプロファイル検査の有無、転帰を参照します。

◆情報の研究利用開始日◆

2023年8月以降 2025年10月

◆研究方法◆

本研究はカルテ情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

腫瘍内科 研究責任者 _____ 仁科慎一

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明